

第 3 9 回

国頭地区中学校夏季総合

剣道競技大会

日時：平成 2 4 年 6 月 9 日（土）

時間：午前 1 0 : 0 0 開会式

会場：羽地中学校

主催：国頭地区中学校体育連盟

剣道専門部

第39回 国頭地区中学校夏季総合剣道競技大会

主催 国頭地区中学校体育連盟
共催 沖縄県教育庁国頭教育事務所 国頭地区市町村教育委員会

期日 2012年6月9日(土) 午前10:00開会式(9:30監督会)

会場 名護市立羽地中学校体育館

大会運営責任者 地区中体連剣道専門部
◎金城善章(名護) ○我喜屋丈(名護) ○野原さおり(金武)
() ()

競技形式 ○団体戦男女 リーグ戦(対戦チームで勝敗を決める)
○個人戦男女トーナメント戦(5・6位決定戦あり)

参加人員 ○団体戦: 男女とも選手5名 補員3名 マネージャー1名 監督1名と
す る。団体戦は、3名以上いればチームとして成立する。
欠員が1名の場合は、次鋒を、欠員が2名の場合は次鋒と副将をあける。
○個人戦: 生徒の技能を考慮し、各学校で配慮する。
○選手の引率、監督は当該校の教職員とする。教職員以外のコーチについては、
学校長の認めたもので地区に登録されたものとする。(男女兼任可)
○団体戦の選手変更は、当日の監督会に申し出により行う。

競技規則 ○平成24年度全日本剣道連盟競技規則及び審判規則に準じる。
(突き技及び2刀は禁止)

競技方法 ○試合時間は、団体、個人とも3分間とする。ただし、団体戦においては、
2分間の延長を1回とし、時間内に勝敗が決しない場合は、引き分けとする。
ただし、団体戦の勝敗が決定している場合は、延長を行わず引き分けとする。
個人戦においては、時間内に勝敗が決しない場合は、2分刻みで勝敗の決するまで延長を行う。
○竹刀の長さは、男女とも3尺7寸(114センチ)以内、
重さは男子440グラム以上、女子は400グラム以上とする。
剣先の太さは男子25mm、女子24mm以上とする。
先皮の長さは50mm以上とする。
○名札は、学校名・氏名をはっきり書くこと。
○面ひもは、結び目より40cm以内とする。(赤系の色は禁止)

表彰 ○団体戦は、1位～3位まで表彰する。団体戦の1・2位の全選手に賞状
を授与する。ただし、団体戦の参加チーム数が2チームの場合は1位、
2位のチームの全選手に賞状を授与する。
○個人戦は、1位～3位まで表彰する。特に、3位決定戦は行わない。

県大会出場資格 ○団体戦男女各上位4校 ○個人戦男女各上位6名
参加料 ○団体 1チームにつき 2000円
個人 1名につき 500円(団体参加チームは免除)

その他 ○参加校は紅白のたすきを用意する。

開会式

- | | |
|----------|--------------------------|
| 1. 選手入場 | |
| 2. 開会宣言 | 国頭地区剣道専門部長 金城 善章 |
| 3. 優勝旗返還 | 前年度優勝校 男子：名護中学校 女子：名護中学校 |
| 4. 激励の言葉 | 地区中体連副会長 島袋 賢雄 |
| 5. 審判長説示 | 名護市剣道連盟 与那覇 正 |
| 6. 選手宣誓 | 中学校剣道部主将 |

※競技開始宣言

閉会式

- | | |
|---------|------------------|
| 1. 開会宣言 | アナウンス |
| 2. 成績発表 | 国頭地区剣道専門部長 金城 善章 |
| 3. 賞状授与 | 地区中体連副会長 島袋 賢雄 |
| 4. 大会講評 | 名護市剣道連盟会長 屋比久 勇 |
| 5. 閉会宣言 | 国頭地区剣道専門部長 金城 善章 |
- ※片づけ（清掃分担）… 机、イス、マット、黒板、テープはがし
モップ、トイレ掃除

※強化練習（50分程度）

大会までの諸準備

- 会場設営… 6/9（土）（8：00）～ ※参加校全員で会場設営を行う。
- 大会要項… 金城善章（名護中）
- 諸資材（用紙、マジック、テープ、その他）… 金城善章
- 対戦表… 団体戦（男女）：我喜屋丈（名護中） ※名列表は各学校で準備する。
個人戦（男女）：野原さおり（金武中）

ホワイトボード（2つ）・放送機器（マイク）…（羽地中より借用）

- 接待 … _____（上本部中） 野原さおり（金武中）（ ）
- 名列表の寸法

学校名	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将

- 優勝旗の準備… 男子：名護中学校 女子：名護中学校

※ 諸連絡

- ① ゼッケンは、学校名に「中」も必ず入れる。（例：名護中）
- ② 面ひも赤色系は禁止（たすきとの関係）
- ③ 開会式前に容姿（マユソリ等）の点検を行う。
- ④ 県大会競技方法について、九州大会に順じ「得点」を計算する。
- ⑤ 県大会の結果において全国大会の出場校を決定する（九州大会の結果によらない）

国頭地区中学校夏季総合体育大会要項より

1. 参加資格

- (1) 国頭地区中学校生徒であること
- (2) 地区中体連加盟校で会費納入済みの学校とする。
- (3) 各参加種目ごとに学校教師の監督をつけること。
- (4) 選手のコーチは学校長の許可または委嘱を受けたものとする。
- (5) 同一校で編成されたチームは学校長が参加を認めたチームとする。
- (6) 選手が参加するのは一人一種目とする。
- (7) 選手は定められた学校名入りのユニフォームを着用すること。
(剣道の場合は、学校名入りの垂れ袋)
- (8) 各参加種目ごとに審判員を出すこと。
- (9) 次にあげる生徒は大会に参加できないものとする。
 - a, 頭髪については各学校の規則に準ずる。
 - b, 額や眉にソリを入れている生徒。
 - c, パーマをあてている生徒。
 - d, 髪を染めている生徒。
 - e, I Bをしている生徒。
 - f, 服装や行動面などで中学生らしくない生徒。

2. 表彰 (剣道競技においては大会要項に準ずる)

- (1) 優勝校に賞状・優勝旗、第2位、第3位に賞状を授与する。
- (2) 団体第1位・第2位の全選手に賞状を授与する。
- (3) 個人競技は第3位まで表彰する。

3. 選手・監督・応援団の参加心得

- (1) 細則については各種目専門部の大会要項に従うこと。
- (2) 競技するものは審判員の判定に従い、感情に支配されないようにする。
- (3) 再三にわたり注意しても聞かないものについては退場を命ずる場合がある。
- (4) 競技を審判するものはルールに従って公正に判断し競技を明るく清らかに進める。
- (5) 応援団は感情にとらわれることなく秩序ある行動をとり、選手の美しい精神と優れた技を讃える。
- (6) ゴミは各学校で持ち帰るようにする(厳守)。
- (7) 会場校の施設・設備・花木などを大切にすること。

4. 傷害措置

各学校で責任を持って処置する。

5. 生徒指導上の配慮事項

中体連の目的及び本大会のねらいが十分に達成されるように、各学校の教師の指導の下に、選手・応援団の万全の取り組みをお願いします。

- (1) 各学校での指導体制を十分に確立する。
- (2) 各学校の生徒指導係は常時巡視を行い、大会終了後まで見届ける。
- (3) 応援団は大会会場で応援する。会場周辺をぶらぶらしたり、たむろしているものは補導の対象とする。
- (4) 服装・頭髪・行動面など、予想される問題点については事前に各学校で徹底して指導しておくこと。

大会役員一覧

大会会長	比嘉 康博		
大会副会長	島袋 賢雄	大城正章	
大会顧問	屋比久勇		
審判長	与那覇正		
審判員	<u>第1試合会場</u> 審判主任		
	<u>第2試合会場</u> 審判主任		
総務	金城善章（名護中）	我喜屋丈（名護中）	野原さおり（金武中）
進行	金城善章（名護中）		
表示	金城善章（名護中）		
記録	野原さおり（金武中）		
放送	野原さおり（金武中）：開会式、閉会式		
会場担当	第1試合場 … 我喜屋丈（名護中） 第2試合場 … （ ）		
賞状書き	各学校		
救護	各学校		
接待		（上本部中）	野原さおり（金武中）
補助役員	宜野座高校生徒		

・ 今後の地区大会予定

大会名	大会日	受付・監督会開始	開会式開始
新人剣道大会	1 2月8日（土）	p m 1 : 3 0 ~	p m 2 : 0 0 ~
春季剣道大会	2月23日（土）	p m 1 : 3 0 ~	p m 2 : 0 0 ~